

スマイルさん



次が待ち遠しくなる 介護予防教室

さわやかな風が吹く五月のある日、羽場中央公会堂の中をにぎやかな笑い声がこだましました。今回のスマイルさんは、羽場地区通所型サービスマ「さくらの会」を運営されている介護予防サポーターの皆さんと、参加者の皆さんをご紹介します。

高齢者の方が住み慣れた地域でいつまでも自分らしい生活を続けられるよう、飯田市では平成二十八年四月より「介護予防・日常生活支援総合事業」が開始されました。「通所型サービスB」とは、地域の集会所等で介護予防を目的とした運動やレクリエーションを行う教室であり、同事業の中に位置づけられています。当社協が実施する「介護予防サポーター養成講座」を受講修了された地域住民の皆さんにより運営が行われており、現在は市内九地区で一々の教室が開催されています。羽

羽場地区「さくらの会」



さくらの会 サポーターの皆さん

さくらの会サポーター代表の椎名辰夫さんは、「人生経験豊富な高齢者の皆さんには、羽場でずっと元気に暮らしていただきたい。今後もしくらの会を継続していきます。」と話されました。当社協では、「通所型サービスB」の運営や立ち上げに向けた地域の皆さんの活動を、今後も支援していきたいと思っています。

場地区では、平成二十八年九月より「さくらの会」の運営が始まり、現在は三三名の参加者の皆さんが月二回楽しく通われています。ある参加者の方からは、「この教室に通うのが楽しみで、待ち遠しいな。これからも元気に健康で過ごしていきたいよう。」との感想をいただきました。

いいだ

社協情報
おマメで

第 93 号

平成 29 年 7 月 発行
社会福祉法人飯田市社会福祉協議会
〒395-0024 飯田市東栄町3108-1
さんとびあ飯田
TEL : 0265-53-3040
FAX : 0265-53-3186
HP : <http://www.iidashakyo.or.jp/>
e-mail : is@iidashakyo.or.jp
印刷 龍共印刷株式会社

● おもな内容 ●

- 1面 スマイルさん
- 2面 新役員体制
- 3・4面 平成28年度事業・決算報告
・善意銀行の御礼
- 5面 ちょっといいお話
- 6面 セブカざり
- 7面 おマメで6コマ劇場
・おマメでクイズ
- 8面 おマメの部屋



新しい役員体制が決まりました

飯田市社会福祉協議会では平成29年6月1日付けで新会長・新理事を迎え、新役員体制で「だれもが安心して暮らせる福祉のまちづくり」を進めてまいります。

～新任役員をご紹介します～

ごあいさつ



会 長
中 島 武津雄

この度、飯田市社会福祉協議会長に就任いたしました、中島武津雄でございます。もとより浅学菲才、未熟な私ですが、全力で責任を全うしてまいりますので、福田前会長でございますので、福田前会長に賜りましたご支援とご協力を引き続き賜りますよう、伏してお願い申し上げます。

飯田市では、平成二十九年度をスタートとする飯田市総合計画「いいだ未来デザイン2028」が、昨年十二月に策定されました。その中で、飯田市による「地域福祉計画」と、飯田市社会福祉協議会と福祉関係者等による「地域福祉活動計画」が、一体的に策定されております。

地域福祉計画の基本理念として「結いとムトスのところを育み、安心して暮らせる福祉のまちづくり」が掲げられています。市民の皆様が住み慣れた地域で安心していきいきと暮らせるよう、飯田市をはじめ関係団体の皆様と連携協力し、事業を推進していきたいと思っております。

一方で、介護保険制度発足以来、飯田市社協は一民間事業者として、デイサービスセンターやヘルパーステーション等の運営、合併に伴う複数の福祉施設の指定管理、さらには特養二荘の指定管理を行ってきました。今後も「利用者の皆様に喜ばれる質の高いサービスの提供」を念頭に、職員一同研鑽を積みながら一生懸命職務に精励していきたく思っております。

他にも、当社協では地域包括支援センター、成年後見支援センター、生活就労支援センターを受託運営しております。今後も福祉を取り巻く環境の変化に対応すべく、地域福祉の拡充と介護保険事業者としての使命を果たせるよう全力で取り組んでまいりますので、市民の皆様の一層のご支援とご協力をお願いし、挨拶とさせていただきます。

役 員 体 制

(任期：平成29年6月1日～平成31年6月開催予定の定時評議員会の終結の時)

理 事 名 簿			理 事 名 簿		
所属及び役職名		氏 名	所属及び役職名		氏 名
会 長	識見を有する者	中島武津雄	理 事	識見を有する者	武分 祥子
副 会 長	識見を有する者	菅沼 輝美	"	識見を有する者	林 郁夫
副 会 長	識見を有する者	原 久	"	飯田市社協施設長等	大沢 和博
常務理事	識見を有する者	高田 清	"	飯田市社協施設長等	中村 重信
理 事	橋南まちづくり委員会健康福祉委員会 委員長	矢沢 珠美	監 事 名 簿		
"	飯田市民生児童委員協議会 会長	椎名 佑平	氏 名		
"	飯田市健康福祉部 福祉課長	伊藤 晃	安静 章雄		
"	識見を有する者	何原 真弓	原 重一		

新第三者委員

社協に対するご意見やご要望など、事業所の職員に言いづらい場合は、公平な立場で相談を受ける「第三者委員」にご連絡ください。

受付：9：00～17：00

氏 名	連絡先
古 田 數 馬	080-5144-7582
増 澤 ヨシ子	080-5144-7583
塩 澤 美登里	080-5144-7584

平成28年度 社会福祉法人飯田市社会福祉協議会 事業報告(概要)

平成28年度においては、住民の皆様や関係機関のご協力のもと、各種事業ともおおむね良好に実施でき、地域福祉の向上と介護サービスの充実を図ることができました。

地域福祉活動部門	実 施 内 容
地域支え合い活動推進事業	・地域福祉コーディネーターによる、地域における見守り支え合い活動（住民支え合いマップ・ふれあいサロン等）の取り組み支援を行いました。 ・地域支え合い活動に対する経費の助成（市内20地区で計55事業）、地域福祉活動についての学習会（市内7地区で全19回）を実施しました。 ・地域福祉計画・地域福祉活動計画策定についての説明会を実施しました。（市福祉課と協働で市内全20地区で実施） ・地域福祉についての理解を深める目的で、地域福祉活動推進研修会を実施しました。（11/26県文化センターにて、来場者数241名）
長寿社会事業	・88歳・100歳・長寿上位3名の敬老祝賀訪問を実施しました。（対象者数859名） ・家庭介護者交流事業（在宅介護者の慰労）実施地区への助成を行いました。（市内16地区で全33回実施） ・わたの実会（認知症の人と家族の会）への支援を行いました。（事務局）
福祉有償移送サービス事業	・地域のボランティアの方が運転手となり、福祉車両等を使用して高齢者や障がい者の方への移動支援を行いました。（市内10地区にて実施、のべ利用者数2,449名、のべ利用回数4,302回）
配食サービス事業	・食事の用意が難しい高齢者の方が、自宅での食生活を維持していけるよう、安否確認を兼ねた定期的なお弁当の配達を、地域のボランティアの方のご協力により実施しました。（のべ配食数11,528食）
地域介護予防活動推進事業	・地域住民が主体となって行う介護予防教室（通所型サービスB事業）の立ち上げと運営支援、また運営に携わる介護予防サポーターを養成しました。（受講修了者数80名）
総合相談事業	・日常生活における心配ごとや困りごとの相談対応を行いました。（相談のべ件数：一般心配ごと相談48件、特別心配ごと相談253件、法律相談106件）
結婚相談事業	・年間を通じて各地区的結婚相談員と連携した相談支援を行い、婚活パーティー・セミナー・お見合い等を実施し、多くの皆様にご参加いただきました。（カップル成立数88組、結婚成立者数11名）
善意銀行事業	・寄付金品の受け入れを行い、地域福祉事業等へ活用させていただきました。
資金貸付事業	・低所得者の自立促進を目的とした貸付を行いました。（貸付件数49件）
福祉サービス利用援助事業（日常生活自立支援事業）	・判断能力が十分でない方への、福祉サービス利用や日常的な金銭管理の支援を行いました。（相談援助件数9,941件）
ファミリーサポートセンター事業	・育児支援や高齢者の生活支援を求める声に応じて、協力会員さんによる依頼会員さんへの支援をコーディネートしました。（協力会員活動回数：育児支援390回、生活支援1,502回）
ボランティアセンター活動事業	・ボランティアコーディネーターによる活動紹介や支援を行いました。 ・福祉教育（出前福祉講座、サマーチャレンジボランティア、学生ボランティア活動）の推進を図りました。 ・各種技能講座（点訳・手話・要約筆記・音訳・傾聴）の実施を通して、ボランティアの養成とスキルアップを図りました。 ・災害支援事業（東日本大震災復興支援高校生ボランティア事業、ヘルマーク収集による支援活動、災害救援ボランティアコーディネーターの養成）を実施しました。
障がい者支援事業	・障がい者の社会参加促進（料理教室、各種趣味教室、文化芸術作品展）、障がい者の活動体験（車いすバスケットボール教室、パン教室）を行いました。
赤い羽根共同募金事業	・多くの皆様の温かいご協力によりご寄付いただいた募金を、高齢者、障がい者、児童・青少年、地域やボランティア団体への福祉活動に配分させていただきました。（目標額15,100,000円、募金額15,322,168円）
飯田市生活就労支援センター部門	実 施 内 容
生活就労支援センター事業	・生活困窮者自立支援法に基づき、生活や就労・経済的な困りごとに対して、社会資源や地域の情報を共有しながら、関係機関と連携した相談支援を行いました。（相談者総数1,283名、相談のべ件数7,470件）

東日本大震災復興支援高校生ボランティア事業

「被災地で学ぶ地域づくり」

（8/4～6：宮城県本吉郡南三陸町）

被災地での防災キャンプへの参加とコミュニティの復興について学び、これから高校生たち自身が地域で何ができるかを考え合いました。



障がい者支援事業

第2回 障がい者文化芸術作品展

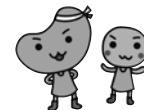
（11/1～6：飯田市美術博物館市民ギャラリー）

飯田市内で文化芸術活動に取り組んでいる障がいのある方の作品を展示・紹介し、障がいのある方の文化芸術活動への理解を深めることを目的として実施しました。

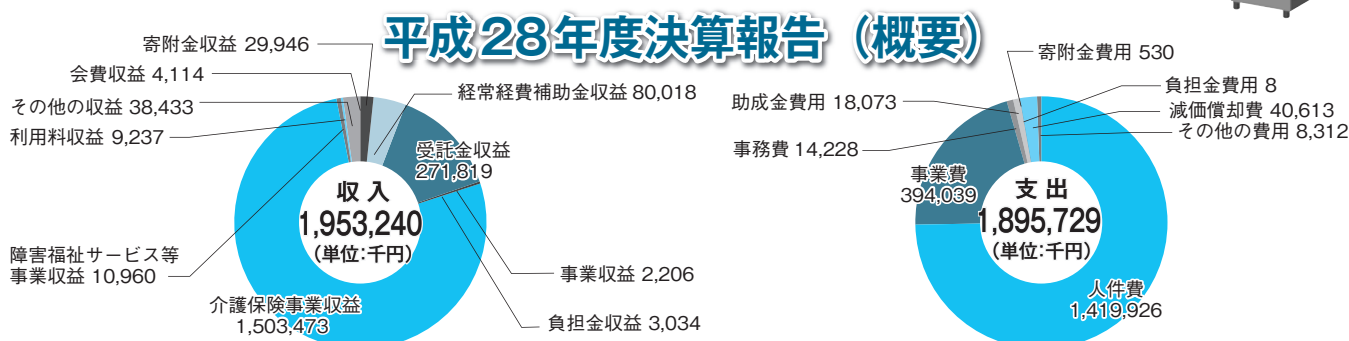


いいだ成年後見支援センター部門	実 施 内 容
成年後見支援センター事業	・研修会や出前講座等を通じた成年後見制度の普及・啓発、関係機関と連携した相談支援を行いました。 (法人後見受任数15件、相談対応件数1,135件)

地域包括支援センター部門	実 施 内 容
地域包括支援センター事業 (いいだ・かなえ・かわじ・南信濃)	・高齢者の総合相談窓口として、また新たに始まった「介護予防・日常生活支援総合事業」の利用についての相談対応を行いました。(初回相談件数1,872件、継続相談件数1,246件) ・地域へ出向いての相談窓口「出張おマメで相談室」を1地区で開催しました。 ・おマメで劇団による寸劇の上演を行い、消費者被害防止の啓発活動を行いました。 ・地域包括ケアシステムの構築に向け、個別ケア会議および地域ケア会議を開催しました。 ・認知症サポーター養成講座を5回開催し、認知症の理解を深める活動につなげました。



介護保険部門	実 施 内 容
居宅介護支援事業 (ケアマネジャー)	・ご利用者様に質の高いサービスを提供できるよう、職員会議やケース検討会を開いてケアマネジメントの質の向上や意識統一を図るとともに、医療機関や地域包括支援センターとの連携を積極的に行いました。
訪問入浴サービス事業	・安全で丁寧なサービスを提供できるよう、ご利用者様の容態にあわせた移乗や介助方法の対応を検討、実施しました。
訪問介護事業 (ヘルパー)	・法令遵守およびマナーについての職員研修会を実施し、ご利用者様にあわせた接遇と介助を行えるよう努めました。
通所介護事業 (デイサービス)	・安全で質の高いサービスを提供するため、ご利用者様への寄り添いを大切にしながら、ニーズにあった柔軟な対応を行いました。 ・地域に必要とされ、選ばれる特色あるデイサービスとなるため、季節感を感じながら楽しめるイベントの実施、情報誌等での活動状況の発信、地域住民との交流やボランティアの受け入れを行いました。
介護老人福祉施設事業 (飯田荘・第二飯田荘・遠山荘)	・ご利用者様が安心・安全で穏やかに楽しく生活していただけるよう、施設環境を整えるとともに、季節に応じた各種行事の工夫、ボランティアの積極的な受け入れ、地域住民との交流を行いました。 ・地域への貢献として、配食サービスを毎日地域の皆様へ提供しました。(昼食・夕食)



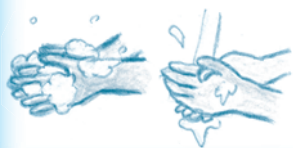
善意銀行 ～あなたと福祉をつなぐ窓口銀行～

尊い善意に基づいて提供して下さる「金銭」「物品」を、支援を必要とする方々のために活用させていただいています。

あたたかなご厚意に感謝いたします

平成28年11月1日～平成29年3月31日の間にお寄せいただきました善意をご紹介します（順不同・敬称略）。

預 託 者 名	預託内容／金額
一般社団法人倫理研究所 飯田市倫理法人会	(地域福祉のために) 30,000
飯田信用金庫職員会青年部	(地域福祉のために) 25,050
南信三菱自動車販売㈱	(地域福祉のために) 26,900
鎌倉 登喜雄	(遠山荘へ) 100,000
金光教飯田教会信徒会	(地域福祉のために) 10,241
ボランティアセンター (古切手)	(地域福祉のために) 5,000
ピアゴ飯田駅前店	(地域福祉のために) 49,561
アピタ飯田店	(地域福祉のために) 17,589
木下 員友	(中部デイ・まいさぼへ) 精米60kg
シチズン時計マニュファクチャリング㈱飯田工場	(市内福祉施設へ) りんご47箱
丸昌稲垣㈱	(市内福祉施設へ) 味噌64kg
大場 君江	(市内高齢者へ) はんでん30枚
三菱電機㈱中津川製作所飯田工場	(市内福祉施設へ) りんご30箱、りんごジュース30箱
(南長姫総合サービス)	(風越寮・おさひめチャイルドキャンプへ) 食料品867.4kg
伊賀良ボランティアグループ	(飯田荘へ) タオル・古切手
三菱電機㈱中津川製作所飯田工場	(南原苑へ) 電子レンジ・テレビ・掃除機・洗濯機
南信南なでしこ会	(地域福祉のために) 古切手・ベルマーク・古布

シリーズ
その43

ちよつと いいお話

梅雨の時期から夏にかけて、食中毒注意報がよく出されます。細菌が原因となる食中毒は、夏場（六月～八月）に多く発生します。夏は気温と湿度が高くなり、細菌の増殖が活発になるためです。衛生管理をし、健康に過ごしましょう。

食中毒は飲食店だけでなく、家庭の食事でも発生する危険性があります。家庭での食中毒予防は、食品を購入してから調理して食べるまでの過程で予防することが大切です。

食中毒 予防の 3原則

1. につけない 食品に菌をつけない「手洗い」「清潔」
2. 増やさない 食品についた菌が増えないよう「迅速」な調理・提供と「低温で保存」
3. やっつける 「加熱処理！」食品中心部が75℃で1分以上加熱

家庭でできる 食中毒予防の6つのポイント

ポイント① 食品の購入

- ・消費期限を確認する。
- ・肉や魚などは、汁が他の食品に付かないように分けて、ビニール袋に入れる。
- ・肉や魚などの生鮮食品や冷凍食品は、最後に買う。

寄り道しないで
まっすぐ帰ろう



ポイント② 家で保存

- ・冷蔵庫・冷凍庫は詰め過ぎない。めやすは7割程度。
- ・肉や魚は汁がもれないように、ビニール袋や容器に入れて保存。
- ・冷蔵庫は10℃以下、冷凍庫は-15℃以下。

帰ったら
すぐ冷蔵庫へ



ポイント③ 下準備

- ・野菜などの食材を流水できれいに洗う。（カット野菜もよく洗う。）
- ・生肉や魚、卵を触ったら手を洗う。
- ・包丁やまな板は、肉用、魚用、野菜用と別々にそろえて使い分けると安全。
- ・冷凍食品の解凍は、冷蔵庫や電子レンジを利用し、自然解凍は避ける。
- ・包丁などの器具、ふきんは洗って消毒する。

ポイント④ 調理



加熱は
十分にしよう

- ・調理の前に手を洗う。
- ・加熱のめやすは、中心部分の温度が75℃で1分以上。
- ・台所は清潔に。
- ・調理を途中で止めたなら、食品は冷蔵庫へ入れる。

ポイント⑤ 食事



食事の前に
手を洗う

- ・盛りつけは清潔な器具食器を使う。
- ・長時間室温に放置しない。

ポイント⑥ 残った食品



- ・手洗い後、清潔な容器に保存する。
- ・温めなおすときは十分に加熱する。
- ・時間が経ち過ぎたり、ちょっとでもあやしいと思ったら、思い切って捨てる。

まめのひとり言

「笑顔」

仕事中に一本の連絡が入った。「祖母が倒れた。」すぐに病院へ向かうと、祖母はすでに意識がなく昏睡状態だった。近づいて、手を握ると温もりはあり、穏やかな表情で眠っていた。ついこないだまで元気いっぱい話をしていた祖母。ずっと祖母の側に付き添っていた祖父は、「まーず、昨日まで元気に新聞配りしてたんだぞ。」と一言。祖母が二人で住んでいる家に行き、祖母の荷物の整理を始めた。山積みになった服の中から、ビビッドピンクのセーターが！思わず、祖母らしくて笑ってしまった。祖母は翌日、祖父と親族が見守る中で息を引き取った。あまりにも急な「死」。故人を悼み、悲しみが溢れた。しかし、そんな中でも祖母の話になると笑みがこぼれた。祖母は生前保育士をしていて、明るくて、面白くて、話し上手で、いつも皆を笑顔にしてくれた。子ども達の頃から同じ目線に立ち、遊んでくれた。そんな祖母のことが皆大好きだ。

祖母に感謝するとともに、私も少しでも笑顔を与えられる人になりたいと思った。



そろそろセタの季節となりました。短冊や飾りを笹の葉につるして、星に願いごとをする方が多いのではないのでしょうか。今回は、簡単にかわいくできる「セタかざり」の作り方ををご紹介します。

ここに注目！

① 指先を使って作しましょう

指先を使って細かい作業をすることは、脳の活性化と認知症予防につながります。

② リハビリの効果が期待できます

「手や指が使いにくい、こわばる」などの症状に対して、リハビリの効果が期待できます。

③ 希望を持って前進しましょう

願いごとをすることで希望を持ち、夢に向かって元気に前進しましょう。

準備品

① 割りばし1膳

② 糸（毛糸でもOK）25cm程

③ 厚紙（顔用）

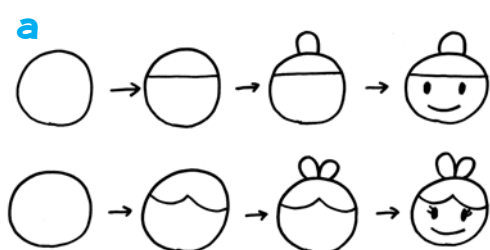
④ きれいな紙2種類（胴体用）

⑤ はさみ・のりorボンド・ペン（顔を描く用に）

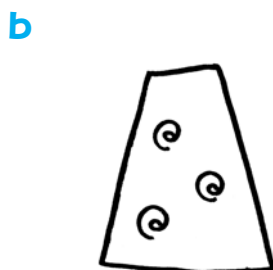
⑥ 願いごとを書いた紙

作り方

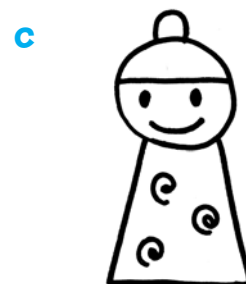
① おりひめとひこぼしを作る



a. 厚紙に顔を描き、切り取る

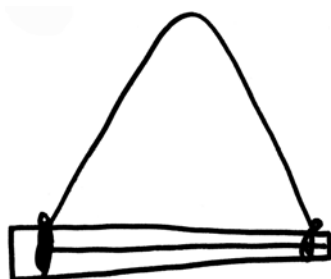


b. きれいな紙を細長い台形に切る



c. aとbを貼り合わせる

② 台を作る



割りばしに糸をむすぶ

③ ①を貼りつける



好きな位置に貼りつける

④ 願いごとを書いた紙持たせる



これで完成です!!

セタの後は、ウェルカムボードとしても使用できますよ！

welcome

（イラスト：下岡 佑子）



マメ太郎

社協職員
による

おマメで6コマ劇場



マメ子

作：林 篤史（地域福祉課）

第22話

ボランティアは初めてだが役に立ちたい



市民役：筒井 裕輔（特養遠山荘） 職員役：三浦 静香（地域福祉課）

ちょっと
一息

「おマメで」クイズ??

社協情報「おマメで」93号の中からクイズです。答えと右記の要項を添えてぜひご応募ください。

クイズに正解された方の中から抽選で5名に図書カードをお贈りします。

「飯田市内の通所型サービスBについて、現在は○地区で●の教室が運営されています。○と●に入る数字をそれぞれ答えましょう!」

メールの応募方法
(2通りあるよ!)

- ① omamede@iidashakyo.or.jp にメール送信!
- ② 当社協のホームページから応募! おマメでクイズに参加してね

94号の誌面にてクイズの答え・当選者の発表を行います。

※ご応募の際にいただいた個人情報はプレゼント発送以外には使用しません。

※ご感想を匿名で次回号に掲載させていただきます。ご了承ください。

応募要項(ハガキで応募される場合)

62

〒395-0024

飯田市社協
「おマメで」編集委員会 行

飯田市東栄町三〇一〇ハ一

①クイズの答え

②住所

③氏名 ④年齢

⑤電話

⑥「おマメで」の感想

応募締切 7月末日(当日消印有効)

92号クイズの答え ①エ.5回 ②ボランティア行事用保険 ③○

当選された方 ・村澤 恭子様(伊賀良) ・田切 服恵様(上郷)
・田中 小百合様(上郷) ・長沼 勢津子様(上久堅)
・村澤 淑子様(南信濃)

多くのご応募ありがとうございました!

おマメで体操
イメージキャラクター



マメ太郎



マメ子



各情報の申し込み・お問い合わせは…

飯田市ボランティアセンター

(さんとびあ飯田 飯田市社協内)

電話 53-3182

FAX 53-3183

HP <http://www.iidashakyo.or.jp>

平成29年度技能ボランティア入門講座

今年度開催する、各種養成講座の日程をお知らせします。ご興味のある講座がありましたら、ぜひお気軽にお問い合わせください。

点訳入門講座【全6回】

視覚に障がいのある方に向けて取り組みます。点字は、6つの点の組み合わせで表す文字です。点字の奥深さを体験してみしてみませんか？

〈日程〉

〈時間〉 18:30~20:30

第1回 7/6 (木)

〈場所〉 さんとびあ飯田

第2回 7/13 (木)

2階社会適応訓練室

第3回 7/20 (木)

〈定員〉 20名

第4回 7/27 (木)

第5回 8/3 (木)

第6回 8/10 (木)



＊昨年の受講者さんのエピソード

- ・すごくドキドキしたけど勉強になり楽しかった！
- ・「読むこと」にも様々な注意点があることを知りました！

要約筆記ボランティア入門講座【全5回】

主に耳の不自由な方に、音声の情報を文字で完結に伝えるのが要約筆記です。生活の中で使える技がたくさんありますよ。

〈日程〉

〈時間〉 13:30~15:30

第1回 8/19 (土)

〈場所〉 さんとびあ飯田

第2回 8/26 (土)

社会適応訓練室

第3回 9/2 (土)

〈定員〉 20名

第4回 9/9 (土)

第5回 9/16 (土)



＊昨年の受講者さんのエピソード

- ・資格や制度についても勉強になった。
- ・難聴の方のコミュニケーションツールだと初めて知りました！
- ・日本語の勉強になった！・楽しく学べた！

障がいのある方を対象に行います

一緒に趣味を見つけませんか??

＊香りを楽しめる!アロマキャンドル教室/10月開催

＊メタボ解消?! ストレッチ教室/11月夜開催

詳細は、後日ホームページ等で発表します!

自宅で料理を作りたい方に…

毎月第4火曜日に料理教室を行っています。

ご自宅でできる料理を、ボランティアさんと一緒に作っています。ご興味のある方はぜひお問い合わせください。

今年も開催します!

第3回障がい者文化芸術作品展

今年は、11月7日(火)~11月12日(日)に開催します。

これから出展作品の募集を始めます。

詳細は、後日ホームページ等で発表します!

傾聴ボランティア入門講座【全5回】

相手が話したいことや伝えたいことを、受けとめて聴くためのスキルを学びます。

〈日程〉 第1回 10/10 (火) 10:30~15:30

第2回 10/18 (水) 10:00~12:00

第3・4回 10/19 (木) ~10/30 (月)

うち2日間(1時間程度)

第5回 10/31 (火)

〈場所〉 さんとびあ飯田他 〈定員〉 30名

＊昨年の受講者さんのエピソード

- ・聴くことの難しさを感じました。
- ・笑顔で接する事が大事だと勉強になりました。
- ・気負わずできる時に細く長く続けていきたい活動です。



他にも、秋期：災害救援ボランティア養成講座、冬期：音訳入門講座を開催する予定です。

飯田市社会福祉協議会では
Facebookを始めました!!

飯田市社協
ホームページから



ココを
クリック!